

日医発第 705 号（健Ⅱ）
令和 8 年 7 月 8 日

都道府県医師会担当理事 殿

日本医師会常任理事
黒瀬 巖
(公印省略)

がん検診精密検査受診勧奨資材の記載内容の一部訂正について

今般、厚生労働省より各都道府県等衛生主管部（局）宛に標記の事務連絡がなされ、本会に対しても周知方依頼がありました。

本事務連絡は、令和 8 年 1 月 27 日付日医発第 1717 号(健Ⅱ)にてご案内しました「がん検診精密検査の受診勧奨資材を用いた受診勧奨の徹底について」において周知した資材の一部に、記載内容の誤りがございましたので、下記のとおり訂正するものです。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了解いただき、貴会管下郡市区医師会、関係医療機関等に対する周知方、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

記

【誤（乳がん精密検査受診勧奨用リーフレット）】

早期発見^{※2}すれば **8** 割以上^{※3}が治ります^{※4}

※3：2014-2015 年院内がん登録 5 年生存率報告におけるネット・サバイバル（純生存率）は **82.6**%。

【正】

早期発見^{※2}すれば **9** 割以上^{※3}が治ります^{※4}

※3：2014-2015 年院内がん登録 5 年生存率報告におけるネット・サバイバル（純生存率）は **98.9**%。

(厚生労働省) <https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000059490.html>

(希望の虹プロジェクト) <https://rokproject.jp>

以上

事 務 連 絡
令和 8 年 7 月 2 日

公益社団法人日本医師会 御中

厚生労働省健康・生活衛生局
がん・疾病対策課

がん検診精密検査受診勧奨資材の記載内容の一部訂正について

令和 8 年 1 月 23 日付けで発出した事務連絡「がん検診精密検査の受診勧奨資材を用いた受診勧奨の徹底について」において周知した資材の一部につきまして、記載内容に誤りがあったため、訂正のための事務連絡を各都道府県衛生主管部（局）宛に発出いたしました。

つきましては、通知内容を十分に御了知いただくとともに、関係各位に広く周知する等、格段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

事 務 連 絡
令和 8 年 7 月 2 日

各都道府県衛生主管部（局） 御中

厚生労働省健康・生活衛生局がん・疾病対策課

がん検診精密検査受診勧奨資材の記載内容の一部訂正について

平素より、がん対策への御理解・御協力を賜りありがとうございます。

令和 8 年 1 月 23 日付けで発出した事務連絡「がん検診精密検査の受診勧奨資材を用いた受診勧奨の徹底について」において周知した資材の一部につきまして、記載内容に誤りがあったため、訂正いたします。関係者の皆様には多大なご迷惑をおかけすることとなりましたことを、深くお詫び申し上げます。

なお、「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」の「精密検査及び確定精検未受診者に対する受診再勧奨」等において、「令和 8 年度における新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業に係る実施計画書等の提出について（依頼）」（令和 8 年 3 月 31 日健生が発 0331 第 4 号）の別紙により通知した単価の範囲内で、本修正に伴うリーフレットの印刷費用を対象経費としていただくことは差し支えありません。

上記について、貴部（局）におかれては、管下市区町村に周知をお願いいたします。

【誤（乳がん精密検査受診勧奨用リーフレット）】

早期発見^{※2}すれば 8 割以上^{※3} が治ります^{※4}

※3：2014-2015 年院内がん登録 5 年生存率報告におけるネット・サバイバル（純生存率）は 82.6%。

【正】

早期発見^{※2}すれば 9 割以上^{※3} が治ります^{※4}

※3：2014-2015 年院内がん登録 5 年生存率報告におけるネット・サバイバル（純生存率）は 98.9%。

（厚生労働省）

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000059490.html>

（希望の虹プロジェクト）

<https://rokproject.jp>

【照会先】

厚生労働省健康・生活衛生局がん・疾病対策課
TEL：03-3595-2192

あなたは乳がんの疑いがあると判定されました

乳房エックス線検査(マンモグラフィ)において、がんの可能性のある異常が認められました

女性がかかるがんのうち

最も多いのが乳がんです

乳房に気になる症状がないからだいじょうぶと思わないで!

自覚症状がなくても、必ず精密検査を受けてください。

部位別がん罹患数
女性(2023年)

第1位 **乳がん**

第2位 大腸がん

第3位 肺がん

第4位 胃がん

第5位 子宮がん※1

資料: 全国がん登録



早期発見※2 すれば9割以上※3 が治ります※4

※1: 子宮がんとは、子宮頸部と子宮体部のがんを示します。

※2: ここでいう「早期」とは、がんの進行度を0～Ⅳ期に区分した病期分類(TNM分類)におけるⅠ期を意味します。
(Ⅳ期に近いほどがんが進行している状態)

※3: 2014-2015年院内がん登録5年生存率報告におけるネット・サバイバル(純生存率)は98.9%。

※4: ここでいう「治る」とは、診断時から5年後に生存している状態を示します。



速やかに、精密検査を受けてください

精密検査を受ける医療機関については、がん検診を受けた医療機関や市町村にお問い合わせください。

お問合せ先

SAMPLE